

# 委員会 で 詳しく 審査

総務 常任委員会・分科会

## 蓄電池設備の単位の変更 周知はどう行うのか？

**Q**蓄電池設備の単位をこれまで使用していた「アンペアアワー・セル」から一般的に用いられている「キロワットアワー」に改め、規制対象や届出対象となる蓄電池設備の容量を改正することだが、市民や事業者にどのように周知するのか。  
**A**ホームページで周知するとともに、蓄電池については令和6年1月1日から関係業界の事業者を通して変更の通知がされると聞いており、動向を注視していきたいと考えている。

**Q**常備消防費について、職員採用に伴う被服等の購入に係る費用で162万4千円が増額補正されているが、職員採用の状況はどうなっているのか。  
**A**令和4年度末に、急遽3名の退職者が発生したことにより、令和5年4月1日付で2名を採用した。また、令和5年9月に採用試験を実施し若干名採用予定となっている。

電池種別	Ah・セル	電圧 (V)	蓄電池容量 (kWh)
鉛蓄電池	4,800	2	9.6
ニッケル水素蓄電池		1.2	5.76
リチウムイオン蓄電池		3.7	17.76

現行予定 (4,800Ah・セル) を基準とした  
主な蓄電池設備の蓄電池容量 (kWh)  
(出典) 消防庁資料

### 委員会で審査した議案

●八尾市火災予防条例の一部改正の件

### 分科会で審査した議案

●令和5年度八尾市一般会計第6号補正予算の件 (所管分)

建設産業 分科会

## 南部低区配水池の耐震化事業 物価高騰による影響は？

**Q**建設改良費において、南部低区配水池耐震化事業の令和5年度の事業費が減額となった理由は。  
**A**労務単価や資材単価の高騰によって入札が不調となり、契約が先延ばしとなったことから令和5年度の事業費を減額した。一方で、事業費の総額は、2億3000万円の増額となった。  
**Q**労務単価や資材単価は、今後も高騰し続ける可能性があり、契約後に市場価格が変動した場合、どのように対応するのか。



南部低区配水池は、高安受水場から受水・貯水し、市内南部の配水を担っている。

また、工期に影響はないのか。  
**A**工事請負契約約款に、賃金又は物価の変動に基づく請負代金額の変更条項があり、双方の協議による変更契約により対応していく。また、工期については改めて工事内容を精査し、事業者の労働安全衛生を踏まえた上で、令和10年度中に竣工できるものと判断している。

### 分科会で審査した議案

●令和5年度八尾市水道事業会計第2号補正予算の件

# 議案をしっかりと

# チェック

文教 常任委員会

## 放課後児童支援員の資格要件変更 子どもの安全は？

**Q**改正案では、大阪府の認定資格研修を受けていない支援員が保育をする期間が出てくるが、保護者が期待する子どもが安心して過ごせる遊びや生活の場として、放課後児童室を現行通り担保できるのか。  
**A**基本的には、社会福祉士・保育士・教員免許所持者・2年以上の実務がある方といった基礎的な資格を持っている方が対象になるため、質の担保はできていると考えている。

**Q**従事開始から2年間で研修を受ける必要があるが、研修を受けているかどうかを市は把握できるのか。  
**A**大阪府の研修を受けるに当たり、本市を通じて申し込むため、受講の有無を確認することができる。  
**Q**本市は支援員が足りていない状況か。  
**A**市内には放課後児童室が86クラブあり、支援員は192名と平均2名以上配置されていることから、安全に保育できる体制は確保できている。



放課後児童支援員の資格要件に、「職員の研修計画を定めた上で、放課後児童支援員としての業務に従事することとなった日から2年以内に研修を修了することを予定している者」が追加された。

### 委員会で審査した議案・請願

●八尾市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正の件  
●2024年度八尾市の教育条件整備についての請願の件

健康福祉環境 常任委員会・分科会

## 障がい福祉分野における ICT導入モデル事業等とは？

**Q**障がい福祉サービス費に155万円を増額する補正予算が提案されているが、どのような内容か。  
**A**国の障がい福祉分野におけるICT導入モデル事業及びロボット等導入支援事業の実施に係る経費であり、補正予算155万円の内訳としては、国庫支出金が98万6千円、市の一般財源が56万4千円である。

**Q**全ての障がい福祉サービス業者に施設整備等補助金の案内を行っているということだが、仮に全ての事業者が希望した場合、受理制限はないのか。  
**A**受理件数等の上限はないため、国が定める補助金基準に合致すれば、基本的には国に対して補助金の交付申請を行い、国において審査されることとなる。



障がい福祉分野におけるICTやロボット等の導入により、新型コロナウイルスの感染拡大防止や生産性向上を促進し、安全・安心な障がい福祉サービスの提供が期待される。

### 委員会で審査した議案・請願

●八尾市災害派遣手当等の支給に関する条例の一部改正の件  
●国民健康保険料の引き下げを求める請願の件

その他議案 2件 請願 1件

### 分科会で審査した議案

●令和5年度八尾市一般会計第6号補正予算の件 (所管分)

